

RCNP 研究会報告

研究会名: **CP violation in elementary particles and composite systems.**

日時: 2014年11月10日(月)-11日(火)

場所: 大阪大学核物理研究センター研究本館6回講義室1

(1) 研究会参加人数: 登録参加者63人で、当日、何名か登録なしで出席されていた方も見かけましたので、70名近くだと思います。

(2) 研究会の内容:

素粒子、原子核、原子、分子におけるCPの破れを中心課題としました。大型加速器実験やニュートリノ実験のこれまでの成果と今後の展望が議論された。それを踏まえて、素粒子の諸反応とともに、中性子、ミューオン、そして様々な量子多体系の電気双極子モーメントをはじめとするCPの破れやその他の破れについて多くの実験と理論の議論がなされました。そこでは、加速器実験やニュートリノ振動実験等の比較的大規模な装置による研究とともに、テーブルトップの低エネルギー超精密実験による成果と今後の方向性なども議論されました。

この研究会は、広い分野の研究交流を深める機会になり、参加者の多くから、今後この種の研究会を是非とも継続的にやりましょうという意見が寄せられています。

なお、講演スライド、集合写真等、HPの方へ順次、掲載されて、多くの方が、見られるようにしています。

ホームページ:

<http://cycgw1.cyric.tohoku.ac.jp/cpv2014/doku.php>

で、会議の講演録も随時載せて、参加者以外にも見られるようになっています。

(3) 予算使途: 予算は、すべて院生・学生の旅費(交通費+宿泊費)に使われました。

内訳 遠方大学(国内) 院生 6名 学生 1名 の旅費合計 304480円

(ほかに、世話人の科研費から院生4名分の旅費合計 120400円補助)

旅費補助と研究会の運営上のさまざまな援助に対して、核物理研究センターに感謝します。

世話人一同

旭耕一郎(東工大)、清水裕彦(名大)、齋藤直人(KEK)、畑中吉治(阪大 RCNP)

徳宿克夫(KEK)、森俊則(東大)、中家剛(京大)、伊藤領介(KEK)

百瀬孝昌(UBC)、高橋義朗(京大)、青木貴稔(東大)、鎌野寛之(阪大 RCNP)

保坂淳(阪大 RCNP)、福山武志(阪大 RCNP:連絡責任者・理論)、酒見泰寛(東北大 CYRIC:連絡責任者・実験) 文責 酒見・福山